



株主の皆様へ

第76期 報告書

(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

石塚硝子株式会社



CONTENTS

■ 株主の皆様へ	2
■ 事業の概況	3
■ 業績推移（連結）・セグメント別業績…	4
■ 財務諸表（連結）.....	6
■ トピックス	8
■ 会社概況	9



代表取締役会長

石塚 芳三

代表取締役社長

山中 昭廣

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第76期報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し、心からお礼申し上げます。

当社グループの第76期（平成22年3月21日から平成23年3月20日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

■社是・経営理念

■社是

「誠実・努力・創造」

■経営理念

- (1) “信用第一”に心がけ、社内外の信頼を得る。
- (2) “企業は人なり”の理念で、人材の育成に努める。
- (3) “最高の品質”を求め、絶えず新技術を開発する。
- (4) “革新と創造”に満ちた永続的發展を続け、社会に貢献する。

ガラスを究め、 ガラスを超える

「ガラスを究め、ガラスを超える」を経営ビジョンとして、
更なる新製品、新技術の開発に挑戦し、お客様にご満足を提供してまいります。



■事業の概況

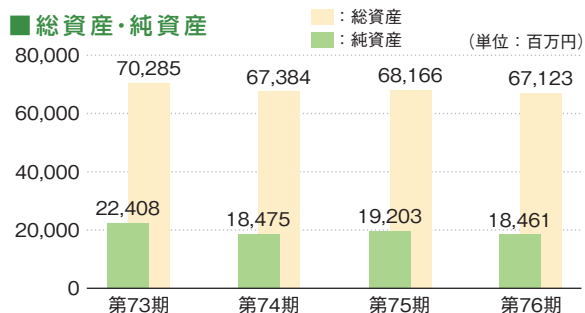
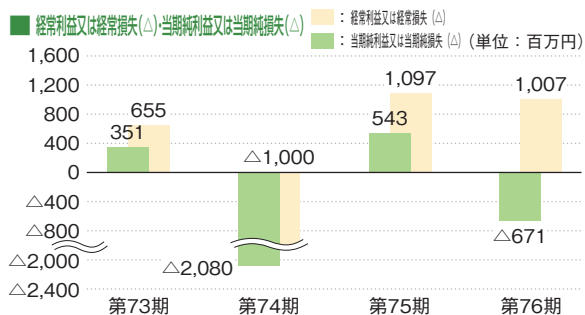
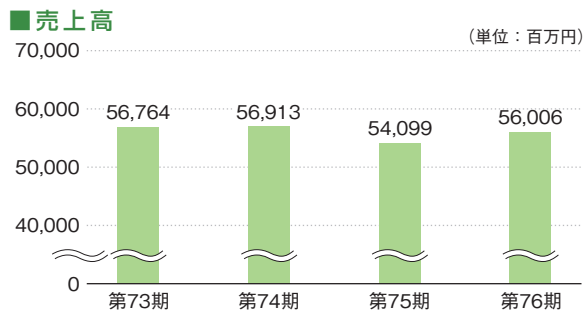
当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国の需要拡大や内需振興に向けた各種経済対策効果により景気回復の兆しが見られたものの、円高の進行や資源価格の高騰などにより本格的な回復には至らず、先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、5年～10年先を見据え、自ら変革し続け、グループ力を結集して『経営基盤を強化する』をコンセプトに、当期を初年度とする「石塚硝子グループ中期経営計画」(ISHIZUKA イノベーション'78)の実行に取り組んでまいりました。

売上高につきましては、夏場の猛暑による紙容器・PETプリフォームの出荷増などにより、グループ全体の売上高は56,006百万円（前期比3.5%増）となりました。しかしながら、利益面では、財務体質改善のための生産調整によるたな卸資産の圧縮、品質対応費用の増加、諸資材価格の高騰などにより、営業利益は1,260百万円（前期比6.8%減）、経常利益は1,007百万円（前期比8.2%減）にとどまり、最終利益は株価下落による投資有価証券評価損の発生等により当期純損失671百万円（前期は当期純利益543百万円）という結果となりました。

業績推移（連結）・セグメント別業績

■業績推移（連結）



■セグメント別業績

(1) ガラス容器関連事業

ガラスびんは、夏場の猛暑と『ハイボール』・『食べるラー油』ブームなどにより出荷量は前期並みとなりましたが、品種構成変化などにより、売上高は18,811百万円（前期比2.4%減）となりました。一方、ハウスウェアは、一般市販品ルートでは梅の不作により貯蔵びんの出荷が減少しましたが、中近東向けの輸出の増加と大型の景品受注の獲得などから、売上高は8,284百万円（前期比5.1%増）となりました。

以上の結果、ガラス容器関連事業の売上高は28,221百万円（前期比0.1%減）となりました。



洋酒びん



泡づくりグラス

(2) 他素材容器関連事業

プラスチックは、東京工場でのPETブローラインを前期末に生産停止したものの、夏場の猛暑によりPETプリフォームの出荷が大幅に伸びたことなどから、売上高は15,825百万円（前期比9.8%増）となりました。また、紙容器は、天候による後押しの中、WQC（得意先との共同品質管理）による品質改善活動が評価されたことなどから順調に拡大し、売上高は8,699百万円（前期比3.7%増）となりました。

以上の結果、他素材容器関連事業の売上高は25,160百万円（前期比7.6%増）となりました。



プリフォーム



各種紙容器

(3) その他の事業

アドバンストガラスは、抗菌剤における有機剤から無機剤への流れのなか、北米向け新規製品の大型受注により伸長しましたが、機器販売は各種食品検査機のうち容器関連以外の開発・販売を縮小・停止したことから減収となりました。

以上の結果、その他の事業の売上高は2,625百万円（前期比6.3%増）となりました。



抗菌剤



ボトル内異物検査機

財務諸表（連結）

■連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	平成23年3月20日	平成22年3月20日		平成23年3月20日	平成22年3月20日
資産の部			負債の部		
流 動 資 産	27,071	27,119	流 動 負 債	24,548	25,337
現金及び預金	1,763	1,744	支払手形及び買掛金	5,684	4,783
受取手形及び売掛金	11,416	9,621	短期借入金	11,883	14,137
有価証券	100	-	1年内償還予定の社債	1,767	1,991
商品及び製品	8,883	10,088	リース債	290	142
仕掛品	375	387	未払金	797	476
原材料及び貯蔵品	3,299	3,230	未払費用	2,735	2,271
繰延税金資産	849	669	未払法人税等	86	125
その他	417	1,418	賞与引当金	615	533
貸倒引当金	△ 33	△ 39	その他の	687	876
固 定 資 産	39,861	40,860	固 定 負 債	24,113	23,625
有形固定資産	31,459	32,572	社債	9,259	9,136
建物及び構築物	7,939	8,371	長期借入金	4,595	4,631
機械装置及び運搬具	7,705	9,138	リース債	827	364
工具器具及び備品	1,223	1,147	長期未払金	366	342
土地	13,363	13,371	繰延税金負債	696	735
リース資産	1,090	499	再評価に係る繰延税金負債	3,477	3,477
建設仮勘定	136	44	退職給付引当金	3,972	3,865
無形固定資産	26	38	役員退職慰労引当金	21	7
ソフトウェア	9	20	汚染負荷量引当金	609	655
その他	16	18	負債のれ	166	340
投資その他の資産	8,375	8,249	その他	120	68
投資有価証券	4,563	5,233	負 債 合 計	48,662	48,962
長期貸付金	949	-	純資産の部		
繰延税金資産	1,772	1,793	株 主 資 本	11,301	12,079
その他	1,179	1,307	資 本 金	5,911	5,911
貸倒引当金	△ 89	△ 85	資 本 剰 余 金	4,149	4,149
繰 延 資 産	190	185	利 益 剰 余 金	1,508	2,285
社債発行費	190	185	自 己 株 式	△ 267	△ 267
資 産 合 計	67,123	68,166	評 価 ・ 換 算 差 額 等	4,993	4,982
			その他有価証券評価差額金	550	503
			繰延ヘッジ損益	△ 64	△ 27
			土地再評価差額金	4,507	4,507
			少 数 株 主 持 分	2,166	2,140
			純 資 産 合 計	18,461	19,203
			負 債 純 資 産 合 計	67,123	68,166

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当期	前期
	平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで	平成21年3月21日から 平成22年3月20日まで
売 上 高	56,006	54,099
売 上 原 価	45,117	43,345
売 上 総 利 益	10,889	10,754
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	9,629	9,402
営 業 利 益	1,260	1,351
営 業 外 収 益	483	502
営 業 外 費 用	735	756
経 常 利 益	1,007	1,097
特 別 利 益	0	4
特 別 損 失	1,433	396
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	△ 425	705
法人税、住民税及び事業税	279	122
法人税等調整額	△ 90	132
少数株主利益	56	30
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 671	543

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当期	前期
	平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで	平成21年3月21日から 平成22年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,902	3,594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,808	△ 4,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,774	1,477
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 681	214
現金及び現金同等物期首残高	1,644	1,429
現金及び現金同等物期末残高	963	1,644

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結株主資本等変動計算書

当期（平成22年3月21日から平成23年3月20日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	土 地 建 物 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成22年3月20日残高	5,911	4,149	2,285	△ 267	12,079	503	△ 27	4,507	4,982	2,140	19,203
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 105		△ 105						△ 105
当期純損失(△)			△ 671		△ 671						△ 671
自己株式の取得				△ 1	△ 1						△ 1
自己株式の処分		△ 0		0	0						0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						46	△ 36	-	10	25	35
連結会計年度中の変動額合計	-	△ 0	△ 777	△ 0	△ 778	46	△ 36	-	10	25	△ 742
平成23年3月20日残高	5,911	4,149	1,508	△ 267	11,301	550	△ 64	4,507	4,993	2,166	18,461

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

赤いフタも50才

トレードマークの“赤いフタ”でおなじみのアデアの果実酒びん（通称『梅びん』）は、2012年、発売開始から50年目を迎えます。ご家庭で梅酒などを漬けることが出来るようになった酒税法改正が施行された1962年に発売開始。自社工場で製造された、漬込み具合が一目でわかる透明なガラスびんが一躍ホームリカーブームの立役者となりました。アデアのブランドカラーである“赤”。赤いフタのアデアの梅びんは、今まで皆様とともに歩んできた50年と変わらず、安全・安心・日本製にこだわって、これからもずっと日本の手づくり梅酒の文化を支えていきます。



ペットボトル型
貯蔵びん1.2L
小分けちゃん



ペットボトル型
ノッポさん



低型貯蔵びん
1リットル
フ子蔵くん



低型貯蔵びん
2リットル
まめ丸くん



A型3リットル
(4号)



A型4リットル
(5号)



A型5リットル
(7号)



A型8リットル
(10号)

詳しくは「50周年特設サイト」をご覧ください。
<http://www.umebin.com/>

インターネット通販「ガラス shop ISHIZUKA」
からご購入できます。
<http://www.rakuten.co.jp/shopishizuka/>

取り扱い店舗については下記までお問い合わせください。

お客様相談室 0587-37-2024



会社概況 (平成23年3月20日現在)

■会社の概要

商号	石塚硝子株式会社
本社所在地	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地 TEL：0587-37-2111（代表）
設立	昭和16年4月16日
株式市場	東証、名証1部
従業員数	857名
資本金	59億1千万円
事業内容	ガラスびん・ガラス食器・紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売及びそれらの加工品の製造販売。機器、プラント販売並びにガラスびん・ガラス食器の製造加工技術指導。

■役員 (平成23年6月17日現在)

代表取締役会長	石塚 芳 三
代表取締役社長	山中 昭 廣
取締役副社長	石塚 久 継
取締役兼執行役員	杉 一 彦 (管理本部長兼内部統制担当)
取締役兼執行役員	大橋 茂 夫 (技術本部長兼アドバンストガラスカンパニー社長)
執行役員	下野 富二雄 (久金属工業株式会社社長)
執行役員	杉浦 一 男 (ペーパーパッケージカンパニー社長)
執行役員	杉浦 修 (技術本部研究開発センター所長)
執行役員	加藤 明 (財務部長)
執行役員	小栗 信 夫 (経営企画部長)
執行役員	毛利 賢 司 (ガラスびんカンパニー社長)
執行役員	芳賀 宜 文 (ハウスウェアカンパニー営業本部長)
執行役員	中西 登志夫 (ガラスびんカンパニー営業本部長)
執行役員	辻本 正 人 (ガラスびんカンパニー生産本部長)
執行役員	町野 晃 透 (ハウスウェアカンパニー社長)
常勤監査役	袴田 勝 義
監査役	佐治 良 三
監査役	前川 三喜男
監査役	後藤 武 夫

(注) 監査役佐治良三、前川三喜男及び後藤武夫の3氏は社外監査役であります。

■事業所

本社・岩倉工場	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
東京支店	〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目1番5号 石塚ビル内
大阪支店	<ガラスびんカンパニー> 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目3番34号 新大阪DOIビル <ハウスウェアカンパニー> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾五丁目13番11号
名古屋支店	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
九州支店	〒812-0853 福岡市博多区東平尾一丁目17番12号
東京工場	〒306-0432 茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地
姫路工場	〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番1
福崎工場	〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治498番地
町屋テクニカルセンター	〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目4番3号

■石塚硝子グループ

【製造会社】

日本バリソン株式会社

PETボトル用
プリフォームの製造・販売
本社・東京工場：茨城県猿島郡境町
岩倉工場：愛知県岩倉市

石塚玻璃（香港）有限公司

ガラス食器加工・販売
本社：香港
深圳工場：中国広東省深圳市

ウイストン株式会社

プラスチック製容器、
及び中栓類等の製造・販売
愛知県海部郡蟹江町

亞德利玻璃（珠海）有限公司

ガラス食器製造
中国広東省珠海市

久金属工業株式会社

各種金属キャップの製造・販売
本社・本社工場：大阪市西成区
滋賀工場：滋賀県甲賀市

【販売会社他】

アデリア株式会社

ガラス食器販売
東京都中央区

石塚物流サービス株式会社

ガラス製品、プラスチック製品の
検査・包装作業
愛知県岩倉市

北洋硝子株式会社

ガラス食器製造
青森県青森市

石硝運輸株式会社

貨物運送取扱
愛知県岩倉市

株式会社高田製作所

ガラス成形機及び少人化機械
の設計・製作
愛知県岩倉市

■株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	36,295,543株
単元株式数	1,000株
株主数	4,218名

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	2,195	6.24
株式会社みずほ銀行	1,737	4.94
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,647	4.68
第一生命保険株式会社	1,500	4.26
石塚芳三	1,309	3.72
旭硝子株式会社	1,210	3.44
株式会社損害保険ジャパン	1,105	3.14
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	964	2.74
愛知時計電機株式会社	962	2.73
株式会社三井住友銀行	870	2.47

(注) 当社は、自己株式1,159千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■株主メモ

事業年度	毎年3月21日～翌年3月20日
剰余金の配当基準日	3月20日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (http://www.ishizuka.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	
未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。		
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

ホームページアドレス <http://www.ishizuka.co.jp>



石塚硝子株式会社

ISHIZUKA GLASS Co.,Ltd.

株主の皆様のお声を聞かせてください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 5204

いいかぶ

検索

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



森の町内会

間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。